

平成 28 年 7 月 27 日  
平成 28 年 8 月 3 日改訂  
平成 28 年 9 月 28 日改訂

## 研究に関するホームページ上の情報公開文書

**研究課題：**慢性腎臓病の透析導入期における管理状況と透析導入後の予後との関連に関する多施設共同観察研究

**研究責任者：**藤田保健衛生大学 腎内科 准教授 稲熊大城

**研究の背景：**慢性腎臓病の患者さんの中には、新たに透析療法を始める方が少なくありません。しかしながら、どのタイミングで、またどのような状態で透析を開始することが、患者さんにとって最良であるかについては、まだ十分にわかっていません。

**研究目的：**慢性腎臓病の患者さんにおいて、実際に透析を始める時期およびその時点での状態が、その後の体調にどのように影響するかどうか調査することを目的とします。

**研究期間：**藤田保健衛生大学 倫理審査委員会承認～2021年9月30日

**研究対象者人数：**150名（予定）

**研究方法：**透析を開始する前の治療内容（薬の内容など）ならびに透析を開始する時期の自覚症状、生活状況、身体所見（血圧、体重、むくみの程度など）ならびに検査所見（血液検査、尿検査ならびにレントゲン所見など）などを調査します。透析を開始してから、約1年毎最長5年間、体調、入院の有無、合併症の有無を調査させていただきます。（他の医療機関に移られている場合には、その医療機関に問い合わせさせていただきます。）

研究にご協力いただいた個人が特定されるような情報は匿名化したうえで、厳重に保護され、外部に出されることはありません。ご協力によって得られた研究の成果は、提供者本人やその家族の氏名などが明らかにならないようにしたうえで、学会や学術雑誌及びデータベース上で発表されることがあります。データの保管期間については研究期間終了後から5年に当たる2026年9月30日までとし、以後は完全に消去いたします。

研究のより詳しい内容をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報保護やこの研究の独創性確保に支障がない範囲で、資料を閲覧していただくことが可能です。希望される場合は、担当研究者にお申し出下さい。

\*本研究の対象になられる方で、ご自身のデータの利用を除外してほしいと希望される方は、下記問い合わせ先までご連絡下さい。除外のお申し出により不利益を被ることは一切ありません。

**問い合わせ先：**

藤田保健衛生大学 腎内科

担当者：稲熊 大城

愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98

電話 0562-93-9245

e-mail:daijo@fujita-hu.ac.jp